

かんぜきゆうこうかい

観世九臯会別会

延期公演



【第一部】午後十二時三十分開演

能 卒都婆小町 中森貫太
一度之次第

【第二部】午後三時三十分開演

能 狂言 六地藏 三宅右近

能 遊行柳 駒瀬直也

青柳之舞

令和2年12月26日(土)
第1部 12:30開演(12:00開場)
第2部 15:30開演(15:00開場)

矢来能楽堂

【第一部】 午後十二時三十分開演 (正午開場)

連吟 田村

金子仁智翔 河井美紀
平野真樹 新井麻衣子
柴田孝宏 桑田貴志
久保田宏二

景清

観世喜之

仕舞

櫻川

奥川恒治

熊坂

遠藤和久

地謡

石井寛人
新井麻衣子
佐久間二郎
小島英明
奥川恒成

休憩十分

(午後一時五十分)

能 卒都婆小町

シテ 中森 貫太
ワキ 森 常好
ツケ 館田 善博

大鼓 國川 純
小鼓 鶴澤洋太郎

笛 藤田朝太郎
長山 耕三
鈴木 啓吾
観世 喜正
遠藤 喜久
小島 英明

後見 永島 充
観世 喜之

(終演 午後二時三十分頃)

能 卒都婆小町 (そとわかまち)

昭和になって三島由紀夫が「近代能楽集」にも取り上げた観阿弥作の古曲「卒都婆小町」。能役者にとって至難の老女物。

高野山の僧が都へ上る途中に出会った老女から仏法の極意を説かれる。老女は小野小町の成れの果てで、次第に深草少将の怨霊に憑かれて狂い出し、少将の九十九夜通の事などを語る。



中森 貫太 (なかもり かんた)

シテ方観世流 一九六一年生
三世観世喜之のおよび故・父中森晶三に師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科特別科修了。公益社団法人観世九阜会会員。公益財団法人鎌倉能舞台業務理事。重要無形文化財総合指定。

【第1部】
全席指定 (税込) S正面席 8,500円
A脇・中正面席 6,600円
A席学生券 3,300円 (当日学生証要・26歳以下)
未就学児童入場不可

【第二部】 午後三時三十分開演 (午後三時開場)

狂言 六地藏

シテ 三宅 右近

アド 三宅 近成
立衆 三宅 右矩
立衆 高澤 祐介
立衆 前田 晃一

休憩十分

(午後四時十分頃)

能 遊行柳

シテ 駒瀬 直也
ワキ 殿田 謙吉
ツケ 大日方 寛

梅村 昌功
間 三宅 右矩

大鼓 柿原 光博
小鼓 飯田 清一

太鼓 梶谷 英樹
笛 一噌 庸二

後見 奥川 恒治
永島 忠修

地謡 中森健之介
遠藤 和久
観世 喜正
中所 宜夫
坂真太郎

(終演 午後五時三十分頃)

狂言 六地藏 (ろくじぞう)

都の詐欺師が仏像を彫ると偽り人を騙す。いかにも狂言らしい展開が笑いを誘う。

能 遊行柳 (ゆぎょうやなぎ)

一六八九年松尾芭蕉は「おくの細道」の旅に出、菅野の地(栃木県那須町)で、「田一枚植えて立去る 柳かな」の句を詠んだ。その柳こそ「遊行柳」。平安末期からの伝説を、美しく能に描いた観世小次郎信光の秀作。



駒瀬 直也 (こませ なおや)

シテ方観世流 一九五四年生
三世観世喜之に師事。能楽B A S A R Aを主宰。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。公益社団法人観世九阜会理事。重要無形文化財総合指定。

【第2部】
全席指定 (税込) S正面席 7,700円
A脇・中正面席 5,500円
A席学生券 3,300円 (当日学生証要・26歳以下)
未就学児童入場不可

お申込み・お問合わせ

矢来能楽堂・観世九阜会 TEL03-3268-7311・FAX03-5261-2980
HP <http://yarai-nohgakudo.com/> (お申込フォームよりご予約いただけます)
メール ticket@yarai-nohgakudo.com

主催：公益社団法人 観世九阜会

この公演は定員数100%での販売を予定しておりますが、今後の政府発表によっては変更となる可能性もございます。なお、チケットの発送・発券は、11月中旬以降の予定です。今後の社会状況や自然災害等により、内容に変更が生じる場合がございます。最新の情報は、矢来能楽堂ホームページをご確認ください。また、感染予防措置(館内でのマスク着用・入管時の手指消毒等)に関しては、引き続きご理解、ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。ご来場の際は矢来能楽堂ホームページにて「矢来能楽堂の感染予防措置」もご確認ください。

矢来能楽堂

〒162-0805 東京都新宿区矢来町60番地 地下鉄東西線神楽坂駅下車 矢来口より徒歩2分
都営大江戸線牛込神楽坂駅A1出口より徒歩5分 駐車場はございません。近隣のコイン駐車場をご利用ください。

